



令和7年5月29日

四国地方整備局

四国山地砂防事務所

6月は土砂災害防止月間 土砂災害に注意しましょう！

国土交通省では、土砂災害の防止及び軽減に関して国民の関心と認識を深めるため、昭和58年度より毎年6月1日から6月30日までを「土砂災害防止月間」として、防災知識の普及・警戒避難体制整備の促進などに努めています。

四国山地砂防事務所では、今年度も引き続き土砂災害防止月間のポスター掲示やのぼり旗・横断幕・懸垂幕の設置、パネル展を行うとともに、大規模土砂災害を想定した自治体との合同訓練、地域住民との施設点検、防災イベントへの降雨体験装置などの出展、キャンプ砂防などを実施し、土砂災害に関する防災知識の普及等を行っていきます。

本施策は、四国圏広域地方計画 『No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害への「支国」防災力向上プロジェクト』 の取り組みに該当します。

お問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

国土交通省四国地方整備局 四国山地砂防事務所

副所長（技術） 富永 剛史 （内線 204）

○調査課長 向山 正純 （内線 351）

電話 0883-72-5400（代表）

令和7年度 四国山地砂防事務所活動予定内容

1. 土砂災害防止月間パネル展の実施（6月1日～30日）

かずら橋夢舞台（6/2～6/9）、大川村山村開発センター（6/10～6/20）、大豊町総合ふれあいセンター（6/20～6/30）、北川村村民会館（6/3～6/30）の4ヵ所で土砂災害に関するパネルを展示します。

過年度の実施状況



大川村山村開発センター



大豊町総合ふれあいセンター



北川村村民会館



かずら橋夢舞台

2. のぼり旗、横断幕、懸垂幕の設置（6月1日～6月30日）

四国山地砂防事務所、吉野川砂防出張所、重信川砂防出張所、祖谷監督官詰所、大豊監督官詰所や事務所管内の工事現場の他、管内各市町村（徳島県三好市、愛媛県東温市、高知県大豊町、本山町、土佐町、いの町、大川村）、かずら橋夢舞台、道の駅（道の駅大歩危、道の駅にしいや、道の駅大杉、道の駅土佐さめうら）で、のぼり旗や横断幕、懸垂幕を設置します。

過年度の実施状況



道の駅さめうら



かずら橋夢舞台

3. 土砂災害防止月間ポスターの掲示（6月1日～30日）

四国山地砂防事務所、吉野川砂防出張所、重信川砂防出張所、祖谷監督官詰所、大豊監督官詰所の他、管内各市町村（徳島県三好市、愛媛県東温市、高知県大豊町、本山町、土佐町、いの町、大川村）でポスターを掲示します。

過年度の実施状況



大豊町役場



重信川砂防出張所

令和7年度掲示ポスター



(参考) 土砂災害防止月間以外でも土砂災害に関する防災意識の普及や、警戒避難体制整備の促進等の取り組みを実施しています。

1) 大規模土砂災害を想定した合同対応訓練

自治体や地元防災関係者と合同で、天然ダムや同時多発的な大規模土砂災害を想定した合同訓練を実施しています。訓練では、段階的に進行する災害シナリオに対して進行役が様々な質問を訓練参加者になげかけ、訓練参加者はそれに対し適切な行動や対応を回答する、「学習型訓練」を採用しています。大規模土砂災害時の対応について関係機関の連携を確認し、地域防災力の向上を図る目的があります。今年度は11月につるぎ町と合同で訓練を開催予定です。

令和6年度香川県さぬき市での実施状況



2) 地域住民との施設点検（たかたび清掃）

毎年夏と秋の計2回、大豊町にて「たかたび公園等の一斉清掃」を行っています。南小川南岸・北岸地域防災推進協議会の主催で開催しており、四国山地砂防事務所、大豊町、南小川南岸・北岸地域防災推進協議会、地域住民、四国山地砂防事務所発注工事施工業者など100名近くの方が参加し、施設点検のための清掃活動を行っています。

過年度の実施状況



3) 各種防災訓練等における広報装置出展

土砂災害への意識向上を目的として、広報装置（降雨体験装置・土石流3D体感シアター）を各種防災訓練や防災イベントに出展しています。直近では6月1日の高知県地域防災フェスティバルにおいて出展を予定しています。

令和7年度肱川総合水防演習における出展状況



4) キャンプ砂防（9月頃）

中山間地域の現状を実際に体験できる場を全国の学生に提供し、中山間地域における砂防の意義・役割を考えることを目的として、大学生・大学院生を対象に「キャンプ砂防」を実施しています。四国山地砂防事務所管内における砂防調査・工事の現場体験、近隣市町村の首長との意見交換、中山間地域での生活体験及び地域交流を通じて、四国の中山間地域の実情や砂防の役割を学んでもらえるプログラムを開講しています。

過年度の実施状況

